

会長就任のご挨拶

福島原子力企業協議会
会長 青木 和夫



令和5年度の福島原子力企業協議会の会長に就任しました東芝エネルギーシステムズの青木です。
就任にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

2011年の東日本大震災・福島第一原子力発電所事故から12年が経過し、発電所の廃炉作業も着々と進んでいます。また、発電所周辺の地域では除染や立入制限の解除が順次行われ、徐々に復興が進められています。

福島第一では、1号機と2号機で使用済み燃料プールから燃料を取出す準備の為にカバーや構台の設置、燃料デブリの調査・準備作業及びアルプス処理水の放出に向けた設備の設置などが行われています。また、福島第二では廃止措置として、原子炉解体に向けた準備・調査作業などが進められており、これらの作業を安全かつ確実に進めていくことが、地域の皆様からの信頼につながっていくものと考えております。

安全・安心を確保しつつ、廃炉・廃止措置作業の順調な進捗に寄与できるよう、東京電力ホールディングス殿と企業協議会会員各社との活発なコミュニケーション活動、作業員や作業班長の教育、講演会や文化・体育活動を計画・実施してまいりますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。